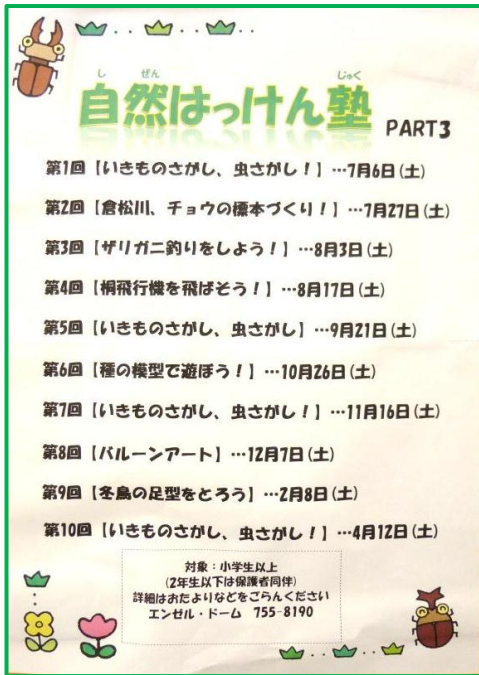


麗しの杜で今年も虫さがし!

●麗しの杜には虫がいっぱい!

今日の午前中は、春日部市第一児童センター・エンゼルドームにおいて春日部ロータリークラブ主催(2013~2014年度会長・園部博士さん)、(株)こどもの森共催の「自然はっけん塾 Part 3」の『第1回 いきものさがし・虫さがし!』が開催されました。このイベントも2年前には始まり、今年で3年目を迎えました【写真①:今年度のプログラム】。



埼玉県生態系保護協会春日部支部、倉松川を愛する会、牛島ワンダーランドの皆様のご協力をいただき、エンゼルドームの大切なイベントとして定着してまいりました。そして、私たち春日部地区浦高会が3年前から植樹をさせていただいている「川久保公園『春日部麗しの杜』」が、このイベントの「いきものさがし、虫さがし!」にとって大切ないきものたちの杜に育っています。今年は4回、麗しの杜の中で子ども達が虫たちを追いかけます。

●高温注意情報の中で…!

さて、今朝は5時過ぎから熊谷地方气象台が「**高温注意情報 第1号**」を出しました。それによるとさいたま市で35度、熊谷市では37度になるというものでした。私は越谷教場でのお茶の稽古を早く



切り上げて11時過ぎに、毎回、虫さがしの会場となる川久保公園に向かいました【写真②:虫さがしをしている川久保公園】。

ところが、会場には誰もいないではありませんか。蒸し暑さのせいで中止になったのではないかと心配しながらエンゼルドームへ向かいました。

私がエンゼルドームの駐車場に車を止めようとする、虫取り網を持った一団が帰ってきたところでした。暑さで少々早めに帰って来たそうです。

学習室に入った皆さんは水分補給をしてから、子ども達は観察記録を綴りました。こちらのお子さんは虫籠の中にいるチョウやトンボをしっかりと眺めながら特徴をしっかりと捉えて書いています【写真③】。

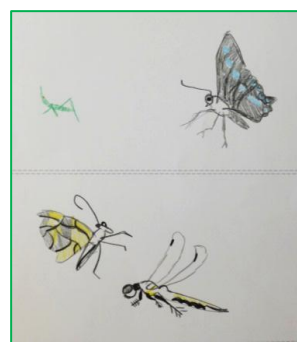


さらに、隣のテーブルでは、コガネムシを手に取り、図鑑と比べながら名前をしっかりと覚えようとしている子もいます【写真④】。虫たちの

名前は保護者の方や生態系保護協会の方、さらにはロータリアンの方が図鑑を広げて一生懸命に探してくれました【写真⑤】。



図鑑は新しいものがこの2年の間にしっかりと整備されてきています。こち



らも大感謝ですね。参加者のS君の虫籠と観察記録です【写真⑥⑦】。素晴らしい出来です。それとトンボがバッタを襲う瞬間を見ることもでき感動でした。

私たちの「麗しの杜づくり」がロータリーの皆さんの手で着実に「子ども達の心の杜」として息づき始めています。感謝!